

## 課題・評価カード

今までの自分の表現力を診断しよう！

観点	No.	スピーチでの表現方法 (審査する基準)	評価
英語らしさ	1	Pronunciation 英語らしい発音を心がけているか	A - B - C
	2	Rhythm リズムよく強弱をつけているか	A - B - C
	3	Sentence Structure 文の構造が合っているか	A - B - C
内容	4	Use of Words(Vocabulary) 使っている単語が適切か	A - B - C
	5	Choice of Topic 話題の選択が興味深いか	A - B - C
	6	Organization 文章の構成は適切か	A - B - C
	7	Introduction 話題の紹介<出だし>の部分は適切か	A - B - C
	8	Body&Conclusion 本論と結びは適切か	A - B - C
	9	Supporting Materials 支える材料は適切か	A - B - C
態度	10	Gestures 身振り手振りを入れているか	A - B - C
	11	Memorization 文章を記憶しているか	A - B - C
	12	Posture 態度は堂々と、姿勢は正しいか	A - B - C
	13	Eye Contact アイコンタクトを使っているか	A - B - C
	14	Audience Appeal 聴衆への主張は十分か	A - B - C
	15	Voice Projection 声の大きさやはりは十分か	A - B - C

英語らしさを  
身に付けよう！

A ... 十分にできている  
B ... 意識しているが十分ではない  
C ... あまり意識しておらず十分ではない

英語らしさ	1	Pronunciation 英語らしい発音を心がけているか	A - B - C
	2	Rhythm リズムよく強弱をつけているか	A - B - C
	3	Sentence Structure 文の構造が合っているか	A - B - C

# 課題・評価カード

No	内容での表現方法	確認するポイント
4	Use of Words(Vocabulary)	分かりやすく、適切な単語を使っているか
5	Choice of Topic	話題が聞き手にとって興味深いものか
6	Organization	文章の構成が<出だし><本論><結び>になっているか
7	Introduction	話題の紹介<出だし>の部分は適切になっているか
8	Body&Conclusion	本論と結びは適切で、十分な数の文章が書けているか
9	Supporting Materials	自分の主張を支える材料は適切で説得力があるか

This is  
自己課題!!

スピーチの内容をよくするため、  
自己課題を設定しよう!

自己課題	No.	表現方法
課題に対し、どのように工夫したか		-----
話題決定と基本の文作成ができたか		
教師の評価・コメント		

自己課題	No.	表現方法
課題に対し、どのように工夫したか		-----
内容を膨らませることができたか		
教師の評価・コメント		

自己課題	No.	表現方法
課題に対し、どのように工夫したか		-----
英文をスピーチ形式に整理できたか		
教師の評価・コメント		

# 課題・評価カード

## (発表事前の確認)

No.	話し方の表現方法	確認するポイント	優先順	仲間のコメント
10	Gestures	身振り手振りを入れているか		
11	Memorization	文章を記憶しているか		
12	Posture	態度は堂々と、姿勢は正しいか		
13	Eye Contact	アイコンタクトを使っているか		
14	Audience Appeal	聴衆への主張は十分か		
15	Voice Projection	声の大きさやよりはりは十分か		

## (班員審査) 班の仲間の審査を貼ろう!

No.	班 員	English	Contents	Delivery
1	To _____ From _____			
2	To _____ From _____			
3	To _____ From _____			
4	To _____ From _____			
5	To _____ From _____			

# 課題・評価カード

(自己評価) 自分の成長を確認しよう!

観点	No.	スピーチでの表現方法 (審査する基準)	評価
英語らしさ	1	Pronunciation 英語らしい発音を心がけているか	A - B - C
	2	Rhythm リズムよく強弱をつけているか	A - B - C
	3	Sentence Structure 文の構造が合っているか	A - B - C
内容	4	Use of Words(Vocabulary) 使っている単語が適切か	A - B - C
	5	Choice of Topic 話題の選択が興味深いか	A - B - C
	6	Organization 文章の構成は適切か	A - B - C
	7	Introduction 話題の紹介<出し>の部分は適切か	A - B - C
	8	Body&Conclusion 本論と結びは適切か	A - B - C
	9	Supporting Materials 支える材料は適切か	A - B - C
態度	10	Gestures 身振り手振りを入れているか	A - B - C
	11	Memorization 文章を記憶しているか	A - B - C
	12	Posture 態度は堂々と、姿勢は正しいか	A - B - C
	13	Eye Contact アイコンタクトを使っているか	A - B - C
	14	Audience Appeal 聴衆への主張は十分か	A - B - C
	15	Voice Projection 声の大きさやはりは十分か	A - B - C

(感想)

班員審査と自己評価を見て自分の成長したところを書こう!

-----

-----

-----

-----

# GET YOUR DREAM!

Let's make a speech!!  
~スピーチをもっと魅力的にしよう~

これからの社会では自分の考えを自信をもって書いたり話したりすることが重要になってきます。自分のスピーチをもっと魅力的にするためにどんなことが必要かを考えてみましょう。

1. 自分の考えを多くの人に伝えるときには  
どんなことが大切でしょうか。

My opinions
-----
Friends' opinions

2. スピーチの内容を書く場合、どんなことに  
気をつければいいでしょう。

My opinions
-----
Friends' opinions

3. スピーチを英語でする場合、今までのスピーチをもっと魅力的にするには、どんな力を身につければいいでしょうか。

My opinions	Friends' opinions
-------------	-------------------

# I have a Dream

より英語らしく表現できるように、教科書の本文を次のことに気をつけて読みましょう。

6-1 次の下線部 (      ) の語を、発音 ( 口の形 ) に気をつけて発音しよう。

【発音】

- |              |                     |
|--------------|---------------------|
| (1) [f], [v] | 上の前歯で下唇を軽くかんで息をもらす  |
| (2) [th]     | 上下の前歯に舌をはさんで息をもらす   |
| (3) [r]      | 舌を丸め、口の中のどこにもつけない状態 |

*"I have a dream. One day my four little children  
will not be judged by the color of their skin ...."*

Martin Luther King, Jr. said these words in a speech in 1963(nineteen sixty-three). He was a great leader who worked for the rights of African-Americans. He had a dream which is still important to all of us.

6-2 強く伝えたい語や新しい情報をもつ語に、ストレスマーク ( ) をつけて強く発音しよう。 【強弱】

In those days, there were many things which black people could not do. There were toilets which black people could not use. There were restaurants black people could not enter. There were bus seats black people could not take. 'White Only' was the law.

This did not change until Mrs Rosa Parks, a black woman, challenged it.

6-3 意味のまとまりを考えて、区切りマーク（ / ）を付けよう。

【区切り】

Mrs Parks was sitting in a bus near the white section.

Soon that section filled up. The driver shouted, "Give up your seat." She did not move. "Give up your seat or I'll call the police." The police came and arrested her.

When Martin Luther King heard this news, he said, "Let's fight against this injustice." King and people following him stopped using the buses. The boycott lasted for 381 days.

They finally won the right to take any seats in a bus.

6-4 今までのことを復習し、[f], [v],[th], [r]の発音をする語に（    ）を、強く発音する語に（    ）を、区切りをつける部分に（ / ）をつけて英語らしく発音しよう。

【まとめ】

After this, the number of people led by King increased.

In 1964 he received the Nobel Peace Prize. Four years later he was shot and killed. He died, but we remember his words.

His dream lives on.

*"I have a dream. One day the sons of former slaves and the sons of former slave-owners will be able to sit down together at the table of brotherhood."*

# 自分の好きな人を紹介しよう

**Check - 1** 今までの自分のスピーチを振り返る。

**Check - 2** 「English (英語らしさ)」が身に付いているかを振り返る。

1	<b>Sample Sentences</b> 参考文を探そう	1 2 3
---	------------------------------------	-------------

2	<b>My Topic</b> 私の話題	
---	-------------------------	--

3	<b>Basic Sentences</b> 基本の文を作ろう	1 2 3
---	------------------------------------	-------------

**Check - 1** 「Contents (内容)」が決まったかを振り返る。

4	<b>Questions</b> 相手に質問しよう	Q1  Q2  Q3 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> Q4  Q5
---	------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------

少なくとも3つは  
質問しよう！



5

**Make Sentences**  
文を作ろう

•  
•  
•  
•  
•  
•  
•  
•

**Check - 2**

相手の知りたいことを盛り込み、「Contents (内容)」がふくらんだかを振り返る。

6

**Organizations**  
文章を整理しよう

<Introduction>      <Body>      <Conclusion>に分けて  
話題の紹介          本論          結び

-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----

**Check - 3**

「Contents (内容)」がスピーチの形式に整理されたかを振り返る。

7

**Practice Reading**  
読みを練習しよう

**Check - 1**

「English (英語らしさ)」「Attitude (態度)」が高まっているかを振り返る。

8

**Presentation**  
発表しよう

**Check - 2**

相手のよさを評価し、自分のスピーチを振り返る。

# 自分の好きな人を紹介しよう

Hello, everyone. I like \_\_\_\_\_ very much.

好きなもの・こと

My favorite \_\_\_\_\_ is \_\_\_\_\_.

職業など

好きな人の名前

Today I'm going to tell you about \_\_\_\_\_.

好きな人の名前

\_\_\_\_\_ is the \_\_\_\_\_ who \_\_\_\_\_.

名前

職業など

その人の説明

He/She \_\_\_\_\_.

その人の説明

Why do I like him/her?

First, \_\_\_\_\_.

その人が好きな理由

\_\_\_\_\_.

その人が好きな理由 を支える説明

\_\_\_\_\_.

その人が好きな理由 を支える説明

Second, \_\_\_\_\_.

その人が好きな理由

\_\_\_\_\_.

その人が好きな理由 を支える説明

\_\_\_\_\_.

その人が好きな理由 を支える説明

\_\_\_\_\_ teaches us to" \_\_\_\_\_."

名前

その人が私たちに教えてくれること

So I think that he/she is the best \_\_\_\_\_.

職業など

I want to \_\_\_\_\_ like him/her.

その人のようにどうなりたいか

Thank you for listening.

## 1. English (英語らしさ)

英語と日本語では、全くと言っていいほど「発音」も違うし「文の構造」も違います。いつまでも日本語のように、カタカナ英語で平坦に言っていたのでは英語らしいスピーチにはなりません。「英語と日本語は違うもの」と考えて、スイッチを切り替えることが大切です。

### (1) Pronunciation (発音)

日本語にない音をマスターしよう

- [f], [v] 上の前歯で下唇を軽くかんで息をもらす
- [th] 上下の前歯に舌をはさんで息をもらす
- [r] 舌を丸め、口の中のどこにもつけない状態
- [w] 唇を丸めて「ウオ」という感じで
- [s],[c],[z] 前歯と舌の最前部で息をもらす

### (2) Rhythm (リズム)

英語は日本語に比べると強弱をつけてリズムよく話したり読んだりする言語です。

Stress (ストレス、強勢)

意味をもつ語にはストレスを置きます。しかし、あまり意味をもたない語やすでに使われている語はあまり強く発音しません。

- \* 強く発音する語... 名詞、動詞、形容詞、副詞など
- \* 弱く発音する語... 冠詞、前置詞、代名詞、接続詞など

また、同じ文でも強調したい語によって言い方が異なります。

- This is Tom's father. 向こうの方でなく「こちらの方が」と強調するとき
- This is Tom's father. ケンではなく「トムの」と強調するとき
- This is Tom's father. 先生でなく「お父さんだ」と強調するとき

AccentとIntonation (アクセントとイントネーション)

単語の中で最も強く発音する部分は、日本語と英語ではかなり違い、英語の単語には1カ所しかありません。

日本語	English
カ メ ラ	cam-e-ra 。 。
バ ナ ナ	ba-nan-a 。 。

このアクセントと、文の上げ下げには大事な関係があります。強く発音する語と、そのアクセントの位置を中心に、ある程度一定のリズムで音読すると、自然にイントネーションができ上がり、スピードの調整もできます。

This camera was made in New Zealand.

### (3) Sentence Structure (文の構造)

文の構造や意味を考えて、長い文は区切るところを気を付けましょう。

息つきと区切り

息つきとは、文の途中で声を出すのを中断して息を吸うことです。区切りとは、文の中で意味のまとまりや区別をはっきりと示すために間を取ることです。日本語でも区切りを変えると違う意味になってしまうことがあります。

- 例えば、 トウキョウノトチョウ (東京 都庁)
- トウキョウトノチョウ (東京と 蝶) と聞こえてしまいます。

息つきも区切りも、意味のまとまりを考えて行うことが大切です。

息つきと区切りをするところ

ア コンマ(,) コロン(:) セミコロン(;)などのあるところ

- 1 コンマは(,) はもともと、息つきを意識するためにつけるものです。

After I had dinner, I wrote this letter in my room.

My father said to me, "You must study hard."

- 2 コロン(:) はピリオド(.)の次に文を切りはなす力があります。

My sister visited two big cities in Australia : Sydney and Brisbane.

イ まとまった意味の固まりがあるところ

1 節の前後

I wanted to be a pilot / when I was a junior high school student.  
I like winter the best / because I can enjoy snowboarding.

2 句の前後（慣用句、形容詞句、副詞句など）

I don't have any friend / to help me with my homework.  
My brother and I went to Akihabara / to buy a new computer.

(4) Use of Words (Vocabulary) (単語の使用 (語彙))

スピーチの内容を原稿に書く場合、内容を日本語で考え、それを英語に訳す方法があります。しかし、その際は日本語をそのまま英訳するのではなく、自分の知っている英語でなんというかをまず考えます。そして、自分が覚えていてこれなら間違いないとわかっている英語の表現を使って書くようにします。

どうしても自分の知らない表現がある場合は、和英辞典を使います。その場合は辞書にきちんと例文がのっていて用法がわかるものを使ってください。そして、その例文を応用しながら書くようにします。自分で正しいかどうかわからない表現は使ってはいけません。特に、難しい専門用語や辞書に載っていた語をそのまま使う人がいますが、自分も見ただことも聞いたこともない語は、人が聞いても理解できません。Simple is best.です。どうしても知っている表現や簡単な語が見つからない場合は、辞書に載っていた語を使い、補足や日本語名を挿入するようにしましょう。



## 2 . Contents (内容)

スピーチを考えるとき、料理に例えてみるとわかりやすいでしょう。おいしい料理を作るためには、よい素材を使って、いろいろな調味料や料理法を使って工夫しなければなりません。スピーチも同じです。おいしい料理を作るためには「聴衆がスピーチを聞きたいと思う内容である」ということが素材です。そしてそれを聴衆が興味をわくように工夫するのが料理法の部分です。

テーマは素材、つまり材料です。素材をどの料理法で料理するかが内容です。いくらいい素材をそろえても、いい加減な料理法で料理したのでは素材のよさを生かせません。おいしい料理を作るように、魅力的なスピーチへと手を加えていきましょう。

(1) Choice of Topic (話題の選択)

テーマの決定とスピーチの種類

スピーチを考えるには、まず始めに聴衆（聞き手）が聞きたくなるような題材やテーマを決めることが大切です。そのためには、聴衆にとって意味のあるスピーチとは少なくとも以下のどちらかの要素がなければいけないと思います。

- 1 聴衆がスピーチを聞くことによって学べる内容がある。
- 2 聴衆がスピーチを聞くことを楽しめる。



そこで、テーマが決まったら、その話題やテーマをどのような種類のスピーチにするのかを考え、内容を考えましょう。

**Speech of Inform**

聴衆に新しい情報や知識を提供するスピーチ。〔紹介、報告、説明〕

**Speech of Persuade**

聴衆の考え方を考えさせたり、何か新しい行動をとらせたりするための、説得力のあるスピーチ。〔呼びかけ〕

**Speech of Inspire**

聞き手に感動を与え、心を動かすスピーチ。〔努力の様子、苦労話〕

**Speech of Entertain**

その場の雰囲気をもくし、聴衆を楽しませるスピーチ。〔経験談、失敗談〕

さらに、準備の時間が十分取れる時は、なるべく工夫して、おいしく料理したスピーチを出すべきです。Prepared speech（原稿を用意して行うスピーチ）の場合は言葉の一つ一つを吟味して選び、Attitude（態度）も何度もリハーサルして望みます。

〔 3 . Attitude参照 〕

英語の文章の書き方

まず、英語で文章書くときには、相手に話す内容や状況が伝わるように5W1Hをはっきりさせることが大切です。

5W1Hとは、

Who（誰が）、What（何を）、When（いつ）、Where（どこで）、Why（なぜ）How（どのように）これらの要素が入っていないと相手にわかりにくい文章になってしまいます。なるべくわかっているものは入れるようにしましょう。

次に、できれば聞き手の興味の沸くようなスピーチにするために、相手の知りたいこと、好み、年齢層などを把握しておきましょう。そして、使う情報は正しいものにし、事前に調べたり取材したりしておく方がいいでしょう。

最後に、英語を「聞く」「話す」「読む」「書く」の4つの技能のどれをとっても、それをまともにこなすには、正しい文法の知識が基本となります。基本的な文法の知識をあえて最低限のラインで示すとすれば、中学校の英語の授業で学んだ英文法です。最低でもこれを確実にマスターしておかなければなりません。Impromptu Speech（準備のない即興的なスピーチ）であれば、言いたいことを文法的に多少間違っても許されますが、特に、Prepared speech（原稿を用意して行うスピーチ）の場合は、文法的に正しい、教養を感じさせる「大人の英語」を目標に英語を勉強することが大切です。

## (2) Organization (構成)

英語のスピーチには、3つの重要な構成要素があります。

それは、

Introduction (出だし) ... 10 ~ 15%

Body (本論) ... 70 ~ 80%

Conclusion (結び) ... 10 ~ 15%

どんなに短いスピーチでも、3つの要素が必ずあり、その1つでも欠けると、締まりのない、または盛り上がりのないスピーチになります。

その点では、歌に似ています。どんな歌にも、まず人をひきつける導入部があり、そしてさびのところで歌全体が盛り上がりを見せ、最後には印象的なエンディングで締めくくるというパターンをもっています。

スピーチにもこれと同じようなパターンがあります。それが、Introduction Body Conclusionという一連の流れで、いわば英語スピーチの大原則です。この原則的な流れを乱してしまうと、下手なスピーチになってしまいます。

## (3) Introduction (出だし)

Introduction はスピーチの「あいさつ」の部分です。この部分には文字通り、"Hello, everyone" や "Good Afternoon" といったあいさつも入りますが、話し手と聞き手と対面し、これから何を話そうとするのかを明らかにするのが Introduction の主たる役割です。

"Good Afternoon, ladies and gentlemen. This afternoon I am going to tell you about human rights" (みなさん、こんにちは。今日は「人権」についてお話するつもりです。) という具合に、話のテーマを明確に述べるのが重要です。

Introduction のもう1つの役割は、聴衆の関心を引きつけることです。聴衆が大人数の場合、場の雰囲気は何となく落ち着かない場合は、静かになるまで少し待ったり、言葉でなく咳払いをしたりするなどの工夫もしてみましょう。

## (4) Body (本論) と Conclusion (結び)

Bodyとは「肉体」「車体」と訳すように、要するに物事を中心をなす部分を言います。スピーチのBodyとは、Introductionでスピーチのテーマが伝えられた後、その示されたテーマについて、どんな体験をしたのか、どんな意見を持っているのか、どんな分析をしたのか、そしてどんな結論に至ったのかなどを展開する、スピーチでもとても大切な部分です。

つまり、自分の考えや意見、主張、見解を示すのがこのBodyの部分なのですが、主張を展開すると言っても、自分の言いたいことを勝手気ままに述べるだけでは、聞き手に理解してもらえません。では、効果的に自分の考えや意見を効果的に伝えるにはどうしたらよいのでしょうか。

スピーチのBody作りは、いわゆる健康のための「からだ作り」と似たところがあります。バランスのとれた食事、ビタミン豊富な食材、そして適度な運動といったように、いくつかの事柄を相互に支え合って、バランスのよい「からだ」になっていきます。スピーチのBodyもこれと全く同じで、いくつかの要素を互いの支え合いによって、説得力のあるスピーチになるのです。

Conclusionとは、スピーチの締めくくりで、主張のくり返しと要約になりますが、Conclusion独自の役割もあります。Introductionとは違う、さらに説得力のあることばを用いて、同じ趣旨のことを伝えるという役割です。

## (5) Supporting Materials (主張を支える材料)

Bodyを効果的に作るには、次のキーワードを覚えておきましょう。

Topic Sentence (主張を表す文)
Major Support (主張を支える大きな柱)
Minor Support (主張を支える小さな柱)



### Topic Sentence

Topic Sentenceとは、Body の最初に述べることで、これは話し手が明らかにしようとする主張(Claim)です。例えば、The costs of living in Japan are high. (日本の生活費は高い) と言ったとします。これが、話の Topic Sentence であり、なおかつ Claim (主張) となります。

しかし、これだけでは自分の勝手な考えを言ったにすぎません。この主張が事実であることを証明すること、つまり、「なぜあなたがそう思うのですか」と聞かれたときに、「なぜなら、Aという事実があり、Bという事実があるからです」とすぐ言えるようになっていることが大切です。そのAやBのような役割をするのが、Major Support (主張を支える大きな柱) や Minor Support (主張を支える小さな柱) です。

### Major Supportと Minor Support

さて、「野茂選手は最高の日本人ピッチャーだ」と主張したいとすれば、それを支えるいくつかの事実が必要です。

例えば、

- 1 . He is the first player to become famous in the major leagues.  
(彼はメジャーリーグで一番最初に有名になった選手だ)
- 2 . He gives hope to many Japanese players.  
(彼は多くの日本人野球選手に希望を与えている)

これらが Major Support になります。そして、1のMajor support を証明するには、具体的な例が必要です。

- 1 . He went to the USA to play baseball ten years ago.  
(彼は10年前に野球をするため渡米した)
- 2 . Ichiro, Hideki Matsui and Kazuo Matsui went to the major leagues after him.  
(イチローや松井秀喜は彼の後にメジャーリーグに行った)

以上のことをまとめると、次のようなスピーチになります。

Hello, everyone. I like baseball very much. Today I'm going to tell you about a great baseball player named Hideo Nomo.

Do you know him? He is a Japanese pitcher who plays in the USA.  
I think that he is the best Japanese pitcher. Why? First, he is the first Japanese player to become famous in the major leagues. He went to the USA to play baseball ten years ago. His Tornado pitch is very famous. He has played in the major leagues for 10 years!! Second, he gives hope to many Japanese baseball players. For example, Ichiro, Hideki Matsui and Kazuo Matsui went to the major leagues after him.

He teaches me to "Never give up. Dreams come true." I think he is the best baseball player. I want to try my best like him.

Thank you for listening.

### Introduction

- ・ あいさつ
- ・ 話題の紹介

### Body

- ・ Topic Sentence (主張)
- ・ Major Support (大きな柱)
- ・ Minor Support (小さな柱)

### Conclusion

- ・ 主張のくり返し



### 3 . Attitude ( 態度 )

スピーチの後で、「なかなか面白い話だった」と聴衆に印象を残せるようにしたいものです。英語のスピーチなら、文法が完璧で、理論もきちんとして、発音がネイティブ・スピーカー並ならば、上手なスピーチといえるのでしょうか。あなたのスピーチをさらに魅力的にし、聴衆の関心を引くことのできる上手な英語スピーチの方法を紹介しましょう。

#### (1)Gesture ( 身振り手振り、ジェスチャー )

Gestureは、日本人はあまり用いないが、英語のスピーチでは中途半端にせず大きくします。自然なGestureを心掛け、どこでどう使うかを覚えて使うのではなく、自然にわき出るように使うとよいでしょう。ワンパターンにならないよう注意し、また、やりすぎると幼稚なスピーチに見られるので、大事などころだけに絞り、堂々とおこなしましょう。物の大きさを表すときは、手を使ってその幅や大きさ表すなど工夫し、怒りや喜びも顔の表情とともに手で表現できます。

ただ、日本人と英語を使う人とで同じGestureを使っても違う意味を表す場合や、逆に同じ意味を違うGestureで表す場合もあるので注意をしましょう。



大事などころや伝えたい気持ちの強いところでは、手のひらを上に向け、片手を動かしてみましよう。



さらに強調したいことがあるときや、感情を表現したいときは、両手を使うと効果的です。



「私」に関すること  
I think, my opinionなどと言うとき  
ときには胸に手を置く(日本語のよ  
うに鼻を指さすことはしない)。



「まず1つ目に」  
First, と言うときは日本語と同  
様に人差し指を上に向ける。



「2つ目に」  
Second, と言うときには人差し  
指と中指で。

#### (2)Memorization ( 記憶 )

せっかく一生懸命素晴らしい文章を考えても、途中で続きを忘れ、天井を見上げて思い出したり、原稿を読みっぱなしになったりするのは、相手の関心をひきつける魅力的なスピーチにはなりません。何度も何度も練習し、しっかり覚えて当日を迎えましょう。

#### (3)Posture ( 姿勢 )

手は自然に垂らすか、前で組むか、軽く机の上に置くか、自分がりラックスできる位置を決める。足は、肩幅に開き、片足に重心をかけたり、机にもたれたり、体をふらふら左右に動かしたりしないようにしましょう。ひじやひざは伸ばしすぎると力が入り、緊張しているように見えます。やや曲げた状態の方が自然です。肩を少し後方に移動して、胸を広げてみましょう。堂々とした姿勢になります。そらしすぎるといばって見えますので、何事にも「過ぎたるは及ばざるがごとし」です。

聴衆や審査員の中には、服装でスピーカーの質、能力、態度を自分なりに判断する人もいますので、清潔感を与える服装を心掛けるようにしましょう。また、スピーチが自分の番になったときの移動や終わってからの退出の仕方も審査の対象です。背筋を伸ばし速やかに行動しましょう。

#### (4)Eye Contact ( 視線のやりとり )

スピーチでは、コミュニケーションが話し手による一方通行になりがちなので、目で聞き手の反応を見ながら語り合しましょう。とは言っても、人前で話すとき緊張して目を合わせることを忘れてしまいがちになります。だからこそ、練習が大切です。

聞き手と目を合わせることで、話に説得力が出ます。逆に、目を合わせないで人と話すときはうそを言っていることが多いと心理学では言います。原稿ばかりを見ていると聞き手に感心がないと思われる。どうしても恥ずかしいときは、せめて相手の口元を見るようにしましょう。

聞き手側の反応は、目や顔の表情で表されます。英語が早すぎて理解できていなかったり退屈だったりすると、聴衆の目や表情に反応が現れるので、その反応によって、スピード調整をしたり、ポーズ(間)をおいたりするようにしましょう。

- 1 上の方は見ない(思い出していることがばれます)。
- 2 できるだけ多くの人を見る(後ろの方の席の人まで見る)。
- 3 8の字や(無限大)を目線で描くように目を移すとよい。

#### (5) Audience Appeal (聴衆への訴え、魅力)

キーワードを強調する

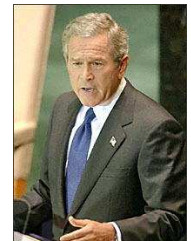
スピーチの中で強調したいことばが、例えば“Love”なら、そのことばを特に強く発音するという事です。そして、他のことばを弱めに発音するのです。

英語には、1つ1つの単語にはアクセントがあり、そのアクセントをはっきりしないと意味が伝わりにくいのに似ています。原則として、英語では、強調したいことばは大きな声で力強く言うのが鉄則です。それによって、話し手の気持ちが聞き手に伝わるのです。逆に、平坦な言い方では気持ちは伝わりません。

話すスピードを変える

話す速さにも気持ちが伝わります。機関銃のように早口で話す人もいれば、かみしめるように話す人もいます。楽しい魅力的なスピーチにするには、速さの違いを適当に取り混ぜることが肝心です。

その方法としては、あまり重要ではない部分は早口でもかまわないのですが、重要部分はゆっくりと話すように心がけることです。急に話すスピードが落ちると、聞き手はハッとして、話し手に注意を向けるようになります。



大統領の人気を左右するスピーチの仕方

間を大切に

間(pause)の使い方も、スピーチでは大変に重要なテクニックです。文章で言うと、句読点や段落変え、行間などです。「重要事項」の前後に間を置くと、メッセージの浸透に絶大な効果があるそうです。間を取りすぎて、間延びしたスピーチもいただけないものです。量を調節しましょう。

#### (6) Voice Projection (発声)

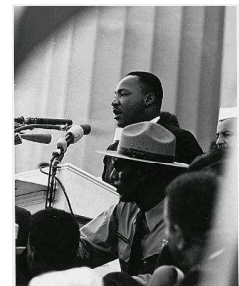
声の大きさ

聴衆のみんなに聞こえるように、息をたくさん吸って大きな声を出しましょう。とは言っても、「怒鳴る」や「叫ぶ」のではない。自分の主張を声に託し、魂のこもった「力強い声」を出すのです。

さらに、声に強弱の変化をつけると効果的です。大切なことばやキーワードは大きな声で言い、弱く言うときにも「声のはり」を保つようにしましょう。

声の高さ

自分の強調したい内容や伝えたい内容によって声の高さ (pitch)を変えて、ことば以上の気持ちを自在に伝えることができれば素晴らしいです。ある研究結果では、男性の場合、声の高い人よりも低い人の方が信頼性が高く、よい評価が得られるそうです。女性でも、あまり高い声でずっと話されると聞いていて疲れる場合があります。つまり、声の高低そのものが、ある種の“意味”をもっているようです。気持ちの入れ方で、声の高低をコントロールできるといいですね。



1963年8月、ワシントン大行進にて、「I Have a Dream」の演説を行うキング牧師

## 4 . スピーチに使える表現集

「何のことについて書いたらいいかわからない」と話題の選択に困ったとき、「相手に何と質問したらいいかわからない」と質問事項がわからないとき、「英語でこう言いたいけれどどう表現していいかわからない」と自分の考えを英語にできないときに、ぜひこの表現集を参考にしてみましょう。難しい専門用語を使わないでも、みんなの知っている言葉で表現できるかもしれません。



(1) Q & A による質問

スピーチをよりよくするために、インタビューをし合って相手の知りたいことをスピーチの内容に盛り込みましょう。

## Let's interview with your partner.

< Step 1 > 下の3つは必ず聞こう！

- |   |                                                                                                                           |                                               |
|---|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 1 | <b>What</b> is his/her job?<br>It is a <b>baseball player</b> .<br>It is a <b>singer</b> .                                | 彼 / 彼女の仕事は何ですか。                               |
| 2 | <b>Why</b> do you like him/her?<br>Please tell me two reasons?<br>First, he is cool.<br>Second, he always tries his best. | <b>なぜ</b> 彼 / 彼女が好きなんですか。<br>好きな理由を2つ教えてください。 |
| 3 | <b>What</b> do you learn from him/her?<br>He teaches us "Never give up,"                                                  | 彼 / 彼女から何を学びましたか。                             |
- 

< Step 2 > もう少し詳しく聞いてみよう！！

4

5

- |                                                                                    |                                        |
|------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|
| What<br><b>What</b> is he/she doing?<br>He/She is ~ing.                            | 彼 / 彼女は <b>何を</b> していますか。              |
| <b>What</b> songs does he/she sing?<br>He/She sings ~.                             | <b>何</b> という <b>歌</b> を彼 / 彼女は歌っていますか。 |
| <b>What</b> team(group) does he/she belong to?<br>He/She belongs to ~.             | <b>何のチーム</b> に彼 / 彼女は属していますか。          |
| Who<br><b>Who</b> do you like the best?<br>I like ~ the best.                      | <b>誰</b> が一番好きですか。                     |
| <b>Who</b> is your favorite?<br>My favorite _____ is ~.                            | <b>誰</b> がお気に入りですか。                    |
| When<br><b>When</b> did you like him/her?<br>I liked him/her when I was nine.      | <b>いつ</b> 彼 / 彼女を好きになったのですか。           |
| <b>When</b> did he/she go to Canada?<br>He/She went there five years ago.          | <b>いつ</b> 彼 / 彼女はカナダに行ったのですか。          |
| Where<br><b>Where</b> does he/she work now?<br>He/She works in New York.           | <b>どこ</b> で彼 / 彼女は今働いていますか。            |
| <b>Where</b> is he/she from?<br>He/She is from Osaka.                              | 彼 / 彼女は <b>どこ</b> 出身ですか。               |
| Why<br><b>Why</b> do you read his/her books ?<br>Because his/her book is unique.   | <b>なぜ</b> 彼 / 彼女の本を読むのですか。             |
| <b>Why</b> do you listen to his/her songs?<br>Because his/her songs make me happy. | <b>なぜ</b> 彼 / 彼女の歌を聴くのですか。             |

How

How old is he/she? 彼 / 彼女は何歳ですか。

He/She is twenty-five years old.

How long has he/she stayed there? 彼 / 彼女はどれくらいそこにいるのですか。

He/She has stayed there for three years.

How many members are there in this group? そのチーム/グループはのメンバーは何人ですか。

There are five in this group. / This group has five members.

## (2)スピーチの文例集

スピーチの書き方

Hello, everyone. I like \_\_\_\_\_ music \_\_\_\_\_ very much.

好きなもの・こと

My favorite \_\_\_\_\_ singer \_\_\_\_\_ is \_\_\_\_\_ Ai Otsuka \_\_\_\_\_.

職業など

好きな人の名前

Today I'm going to tell you about \_\_\_\_\_ Ai Otsuka \_\_\_\_\_.

好きな人の名前

\_\_\_\_\_ Ai \_\_\_\_\_ is the \_\_\_\_\_ singer \_\_\_\_\_ who writes her lyrics and music \_\_\_\_\_.

名前

職業など

その人の説明

He/She \_\_\_\_\_ is a very popular singer in Japan \_\_\_\_\_.

その人の説明

Why do I like him/her?

First, \_\_\_\_\_ she is a cute singer. Her smile is very cute \_\_\_\_\_.

その人が好きな理由

\_\_\_\_\_ Her songs are full of energy. They make me happy \_\_\_\_\_.

その人が好きな理由 を支える説明

\_\_\_\_\_ Her songs always give me a lot of energy \_\_\_\_\_.

その人が好きな理由 を支える説明

Second, \_\_\_\_\_ she can sing, dance, play the guitar and write songs \_\_\_\_\_.

その人が好きな理由

\_\_\_\_\_ She is twenty-two years old, but she can do many things \_\_\_\_\_.

その人が好きな理由 を支える説明

\_\_\_\_\_ She has made good songs for us. \_\_\_\_\_.

その人が好きな理由 を支える説明

\_\_\_\_\_ Ai Otsuka \_\_\_\_\_ teaches us to " \_\_\_\_\_ Smile and Challenge \_\_\_\_\_."

名前

その人が私たちに教えてくれること

So I think that he/she is the best \_\_\_\_\_ singer in Japan \_\_\_\_\_.

職業など

I want to \_\_\_\_\_ be a person who gives everyone a lot of energy like \_\_\_\_\_ him/her.

その人のようにどうなりたいか

Thank you for listening.

スピーチ例

### <イチロー ヴァージョン>

Hello, everyone. I like baseball very much. My favorite player is Ichiro. Today I'm going to tell you about Ichiro.

Ichiro is a baseball player who plays for in Seattle Mariners. He is a Major Leaguer. Why do I like Ichiro? First, he is a good batter who makes a lot of hits. He has played major league baseball for five years. Every year he gets about two hundred and fifty hits. He is good at defense and can catch difficult balls. So he is popular in the USA. Second, he always think about his fans. He tries his best for his fans. He says that he wants to get many hits for his fans. He always makes an effort for us.

Ichiro teaches us to "Make an effort." I think he is the best Japanese player. I want to be a baseball player like him.

Thank you for listening.

< SMAP ヴァージョン >

Hello, everyone. I like music very much. My favorite band is SMAP. Today I'm going to introduce SMAP.

SMAP is a music band with five members. They are Masahiro, Takuya, Goro, Tsuyoshi and Shingo. Why do I like SMAP? First, their songs are wonderful. My favorite song is "Sekai ni hitotsu dakeno hana." This song makes me happy because it teaches me "You are the only one." Second, I like Takuya very much. We call him Kimutaku. He is very cool, he sings the best of the five and he can play the guitar. He is an actor and his dramas are very popular. He cooks very well and we can see him cook on TV. He can also speak English!! He is a singer, an actor, a cook and an English speaker.

SMAP teaches us to "Do your best." They always try new things. I want to do my best to reach my dreams.

Thank you for listening.

< 大塚愛ヴァージョン >

Hello, everyone. I like music very much. My favorite singer is Otsuka Ai. Today I'm going to tell you about Otsuka Ai.

Ai is a singer who writes both her lyrics and music. Why do I like her? First, she is a cute singer. Her smile is very cute. Her songs are full of energy. They make me happy. So her songs always give me a lot of energy. Second, she can sing, dance, play the guitar and write her own songs. She is twenty-two years old, but she has written many good songs.

She teaches us to "Smile and Challenge yourself." I think she is the best singer in Japan. I want to be a person who gives everyone a lot of energy.

Thank you for listening.

< 母親ヴァージョン >

Hello, everyone. I like my family very much. I especially respect my mother. Today I'm going to tell you about my mother.

She is a nurse who takes care of sick people. Why do I respect my mother? First, she works very hard to help sick people. She sometimes works day and night. Second, she also does all the house work. She cooks breakfast before she leaves home and cooks dinner after she comes home. She cooks very well, I especially like her stew very much. She washes the clothes, cleans the rooms and takes care of her family. She is always working at home.

She says, "My family is the most important in the world." She tries her best for us. I think she is the best mother in the world. I want to be a good mother like her.

Thank you for listening.

(3)スピーチに役立つ表現集

Introduction

職業

- ・野球選手 a baseball player
- 〔その他の球技 バスケット basketball バドミント badminton  
バレーボール volleyball テニス tennis  
ソフトボール softball サッカー soccer〕
- ・陸上選手 a runner
- ・水泳選手 a swimmer
- ・スキー選手 a skier
- ・スノーボード選手 a snowboarder
- ・俳優 an actor ・女優 an actress
- ・声優 a radio actor ・(女性の)声優 a radio actress
- ・歌手 a singer
- ・コメディアン(お笑い芸人、漫才師など) a comedian
- ・漫画家 a cartoonist
- ・映画監督 a director
- ・スポーツの監督、会社の支配人 a manager
- ・幼稚園の先生 a kindergarten teacher
- 〔その他の学校 保育園 nursery school 小学校 elementary school  
中学校 junior high school 高校 high school〕
- ・大学教授 a professor
- ・医者 a doctor ・看護師 a nurse
- ・弁護士 a lawyer ・警察官 a policeman
- ・パイロット a pilot ・客室乗務員 a flight attendant
- ・店の経営者 a shop keeper ・消防署員 a fireman
- ・銀行員 a bank officer ・郵便局員 a post officer

## Body

- ・彼はジャイアンツでプレーするピッチャーです。  
He is a pitcher who plays for the Giants.  
〔その他のチーム (日本) Tigers, Swallows, Carps, Baystars, Dragons, Lions, Marines, Hawks, Eagles, Fighters, (アメリカ) Yankees, Mariners, Mets, Cardinals, Dodgers, Athletics, Brewers, Padres, Red Sox, Indians〕
- ・彼はライオンズに所属するキャッチャーです。  
He is a catcher who belongs to Lions.
- ・彼は30本のホームランを打つ選手です。  
He is a batter who hit thirty home runs.
- ・彼はその試合で1位を取った選手です。  
He is a player who won the first prize in the game.
- ・彼はシドニーオリンピックで金(銀、銅)メダルを取ったランナーです。  
He is a runner who won the Gold (Silver, Bronze) medal in Sydney Olympic.
- ・彼は3つのメダルをもつ偉大な選手です。  
He is a great player who has three medals.
- ・彼女は歌って踊れる歌手です。  
She is a singer who can both sing and dance.
- ・彼女は日本と韓国で人気のある女優です。  
She is an actress who is popular in Japan and Korea.
- ・彼女は映画(テレビ、舞台)で活躍する女優です。  
She is an actress who appears on the movies(TV, the stage).
- ・彼は「ドラえもん」という漫画を書いている漫画家です。  
He is a cartoonist who draws the comic "Doraemon."
- ・彼は「セカチュー」という映画を撮った監督です。  
He is a director who made the movie "Sekachu."
- ・彼は「坊ちゃん」という小説を書いた作家です。  
He is a novelist who wrote the novel "Botchan."
- ・彼は心臓疾患(外科)を専門とする医者です。  
He is a doctor who specializes in heart disease (surgery).
- ・彼は病気の人を世話する看護師です。  
He is a nurse who takes care of sick people.
- ・彼はかっこいい。  
He is cool.  
〔その他の形容詞 正直な honest まじめな serious, earnest こっけいな funny ユニークな unique 親切的な kind かわいい cute, pretty〕
- ・彼はギターが弾ける。  
He can play the guitar.
- ・AをBにする 彼女の歌は私を幸せにしてくれる。  
make A B Her songs make me happy.  
彼の小説は私を元気にしてくれる。  
His novels make me cheerful.
- ・AにBを与える 彼の漫画は子供たちに夢を与える。  
His cartoons give children dreams.  
彼らの仕事は私たちに安全な暮らしを与える。  
Their work gives us a safty life.

## Conclusion

- ・彼は私たちに「あきらめるな」ということを教えてくれます。  
He teaches us to "Never give up."  
〔他人に親切に to "Be kind to others" ・命の大切さ the importance of our lives  
最善を尽くせ to "Do your best" ・努力 making efforts  
一生懸命勉強しろ to "Study hard" ・健康 good health  
一生懸命練習しろ to "Practice hard" ・夢はかなう Dreams come true〕
- ・私は～だと思ふ 私は彼が日本で一番うまい俳優だと思ふ。  
I think (that) ~ I think that he is the best actor in Japan.
- ・私は～だといいなと願う 私は彼女が金メダルをとれるといいなと願います。  
I hope (that) ~ I hope that she will get the gold medal.
- ・～したい 私も彼女のようにピアノを弾きたい。  
I want to ~ I want to play the piano like her.
- ・～になりたい 私も彼のような医者になりたい。  
I want to be a ~ I want to be a doctor like him.





















